

令和 7 年度千葉県商工労働部主要事業

令和 7 年 3 月 1 7 日 経済政策課

令和7年度千葉県商工労働部主要事業

- 1 中小企業成長促進補助金 【予算額】 17億円
- 2 中小企業の人材確保に向けた仕事体験促進事業 【予算額】 2,000万円
- 3 中小企業デジタル技術活用支援事業 【予算額】 1億1,560万円

1 中小企業成長促進補助金

【予算額】17億円

担当 商工労働部 経済政策課 (TEL043-223-2732)

目的

積極的な賃上げや投資等を行う意欲の高い中小企業が、地域の景気や雇用を支える企業へ成長できるよう、DXによる省力化・業務効率化や、新技術の導入による生産性向上等の実現に必要な設備投資に対して補助する。

事業概要

- 補助対象者：県内に補助事業を実施する事業所等を有する中小企業者等
- 補助対象経費：省人化や業務効率化、生産性向上に資する機械装置、システムの設置・構築に要する費用
- 補助率：補助対象経費の2分の1以内
- 補助上限額：3,000万円（下限500万円）
- 事業計画書の策定等については、商工会・商工会議所などの認定支援機関がサポート

<p>活用イメージ1</p> <p>金属加工業 省人化 (業務効率化)</p> <p>実施前 受注後に場長が指示書を作成し、生産の段取りをしているため、急な変更への対応が困難。結果として、生産管理体制に「ムリ・ムダ・ムネ」が生じていた。</p> <p>実施後 生産計画の立案や工程を可視化することで、納期の見える化が実現。急な変更への対応が容易となり、各オペレーターは余裕を持った生産活動が可能となった。</p> <p>生産管理システム導入</p>	<p>活用イメージ3</p> <p>飲食業 生産量増大</p> <p>実施前 厨房設備が古く昔ながらのガスコンロやガステーブルを使っているため、生産量の調りがあった。</p> <p>実施後 「高圧」「強火」「煮る」等の調理を自動化することが可能となり、25%程度の仕込み時間の削減を実現。その分の時間を活用して、大人数の団体客も受け入れられるようになった。</p> <p>スチームコンベクションオーブン導入</p>
<p>活用イメージ2</p> <p>金属加工業 新事業展開 新商品開発</p> <p>実施前 主に眼鏡フレームの生産を行っているが、生産競争が激化しており、単一市場に依存する現状は大きな経営上のリスクとなっていた。</p> <p>実施後 チタン系金属の加工技術を駆使して、問い合わせの多い医療用チタン部品製造を始めた。</p> <p>設備加工機三次元測定機導入</p>	<p>活用イメージ4</p> <p>飲食業 省人化 (業務効率化)</p> <p>実施前 人員の確保が難しくなっている上、人件費の上昇が続き、店舗内の作業効率の改善が課題となっていた。</p> <p>実施後 厨房内のディスプレイに注文内容が表示され、伝達の行き違いが防止できるとともに、ホールスタッフの業務効率が上がった。</p> <p>オーダーエントリーシステム導入</p>

2 中小企業の人材確保に向けた仕事体験促進事業 【予算額】 2,000万円

担当 商工労働部 雇用労働課 (TEL043-223-2745)

目的

県内中小企業等の人材確保と若者の職場定着を促進するため、**企業の魅力を広く知ってもらうための仕事体験ツアーを実施**するとともに、**企業における学生の仕事体験等の受入体制づくりを支援**する。令和7年度は、千葉市と連携し、千葉市内の企業を回るツアーを新たに実施するなどの拡充を図る。

事業概要

1 学生等向け仕事体験ツアーの実施

無 料

- ・実施対象：県内外の大学生等（在学中及び卒業後3年以内の方）、高校生
- ・実施内容：事前研修 ▶ 企業訪問（2～3社）▶ 事後研修
- ・実施日程：大学生等 22回（各4名、計88名）、高校生 5回（各10名、計50名）

2 県内企業向け支援

(例) 様々な業種を体験しよう！

- ・専門家により仕事体験メニュー・受入体制づくりを支援

【お問い合わせ】
ちば仕事体験ツアー事務局
(委託先は3月決定予定)



< 参画企業をサポート >
・事前の仕事体験メニューの作成・受入体制づくりを支援
・仕事体験当日の現地での進行補助

仕事体験ツアーのイメージ

令和7年3月 千葉県商工労働部

3 中小企業デジタル技術活用支援事業

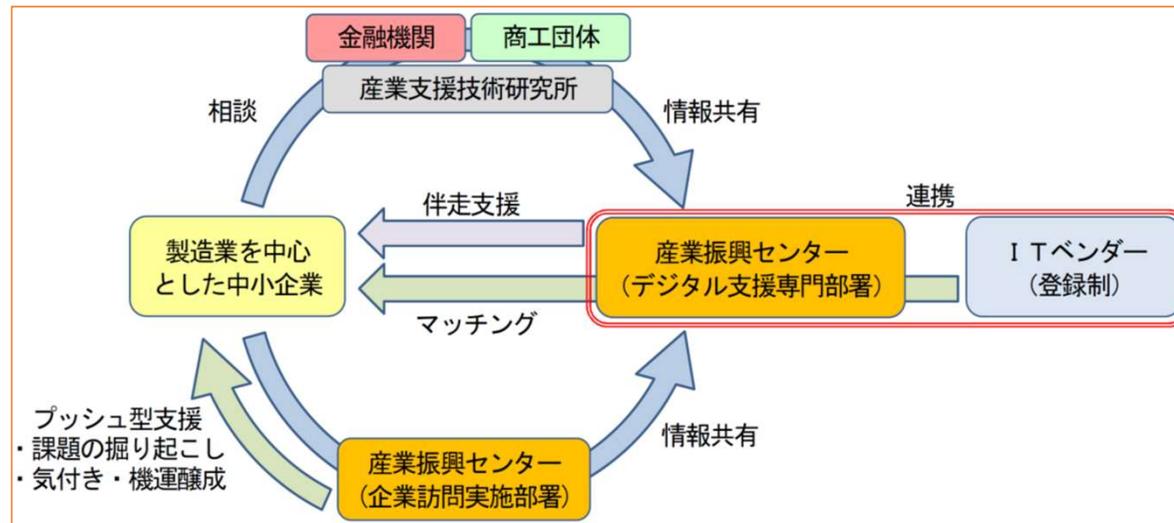
【予算額】 1億1,560万円

担当 商工労働部 産業振興課 (TEL043-223-2718)



◆デジタル化伴走支援体制の強化

- ・プッシュ型の企業訪問によりデジタル技術が必要な企業を掘り起こし、適切な支援に繋げる。
- ・デジタル技術導入に向けた課題整理からITベンダーとのマッチングまで一貫した「伴走支援」を実施している。



- ◆IoT・AI等の利活用に向けた各種セミナーの開催、デジタル人材育成のための伴走型研修の実施

3 中小企業デジタル技術活用支援事業

【予算額】 1億1,560万円

担当 商工労働部 産業振興課 (TEL043-223-2718)



◆ 先進的デジタル技術活用実証プロジェクト補助金 40,000千円

デジタル技術 (AI, IoT, ロボット等) を活用した中小企業向けの新しい製品、サービスの開発に対して助成

補助対象者	県内中小企業を含む複数事業者の連携体 連携体の例：デジタルツールを開発するITベンダーとその導入予定先の県内中小企業による連携体
求める事業	・ デジタル技術を活用して、中小企業向けの新たな製品やサービスの開発・実証を県内で行うもの。 ・ 開発する製品やサービスが、他の県内中小企業で広く活用が見込めるもの。
補助限度額	1, 500万円/件 (下限額100万円/件)
補助率	補助対象経費の4/5以内

公募期間：**4月中旬開始予定**

事業期間：**交付決定日（6月中旬を予定）～令和8年2月末**

補助金の詳細は、4月に県ホームページで公表予定の募集要領をご確認ください。

(参考) R6年度 採択件数 3件 (応募件数 12件)

【お問い合わせ】 千葉県商工労働部産業振興課 産業技術班